

2024年3月22日
SCSK株式会社

コープデリ連合会がクラウド型 ID 認証基盤として Okta を採用 ～強固なセキュリティ基盤上でのユーザビリティ向上、運用の負荷軽減を実現～

SCSK株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役 執行役員 社長:當麻 隆昭、以下 SCSK)は、Okta Japan 株式会社(本社:東京都中央区)が運営するクラウド型 ID 認証基盤ソリューション「Okta Workforce Identity Cloud」をコープデリ生活協同組合連合会(本部:埼玉県さいたま市、代表理事 理事長:熊崎 伸、以下 コープデリ連合会)にて採用頂きましたことを発表いたします。本採用を通してクラウドサービスの利用増加を踏まえ、シングルサインオン(SSO)によるユーザビリティ向上や強固なセキュリティ基盤上でお客様の ID 運用の負荷軽減が期待されます。

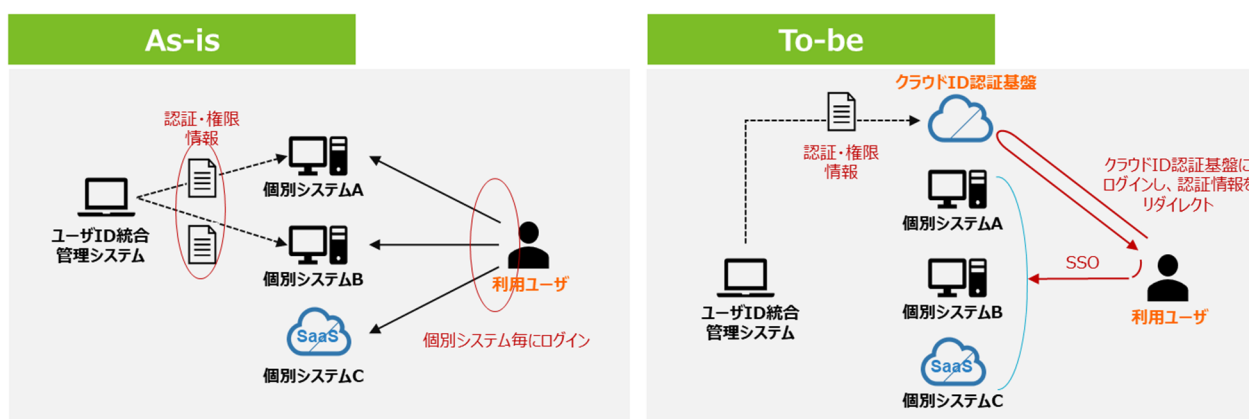
1. 採用の背景

近年、小売業界では競争力強化を目的にデジタルを活用したビジネス変革が加速するなか、生協業界においてもビジネスサイクルを高速で回すために、短期間でシステム導入が可能であるクラウドサービスの利用が拡大しています。一方で、従来からのオンプレミスのシステムも多数存在しており、クラウド・オンプレミスそれぞれで構築された認証基盤の管理負荷が増大しています。

生協業界最大手であるコープデリ連合会でも同様に、認証基盤をクラウド・オンプレミスの環境ごとに管理しているため、ID 管理の煩雑化に伴う工数負荷が増大しており、セキュリティの確保に加え統一した ID 認証基盤での ID 管理強化が求められていました。

2. 採用に至った経緯

コープデリ連合会では、クラウドサービスの活用がさらに増加していくことを見込んでいますが、社内外からのアクセス経路が異なることで、クラウドサービスごとに認証方法を採用していました。また、基幹システムをはじめ、オンプレミス環境での ID 認証も一元管理できておらず、組織改変や人事異動の際の ID 運用の作業負荷が高い状況でした。コープデリ連合会は、2025 年までに基幹システムの刷新を計画しており、SCSKはこれを機に認証システムの刷新に加えて認証基盤の強化に向けて、クラウド型 ID 認証基盤として実績のある Okta を提案し、このたびの採用が決定しました。

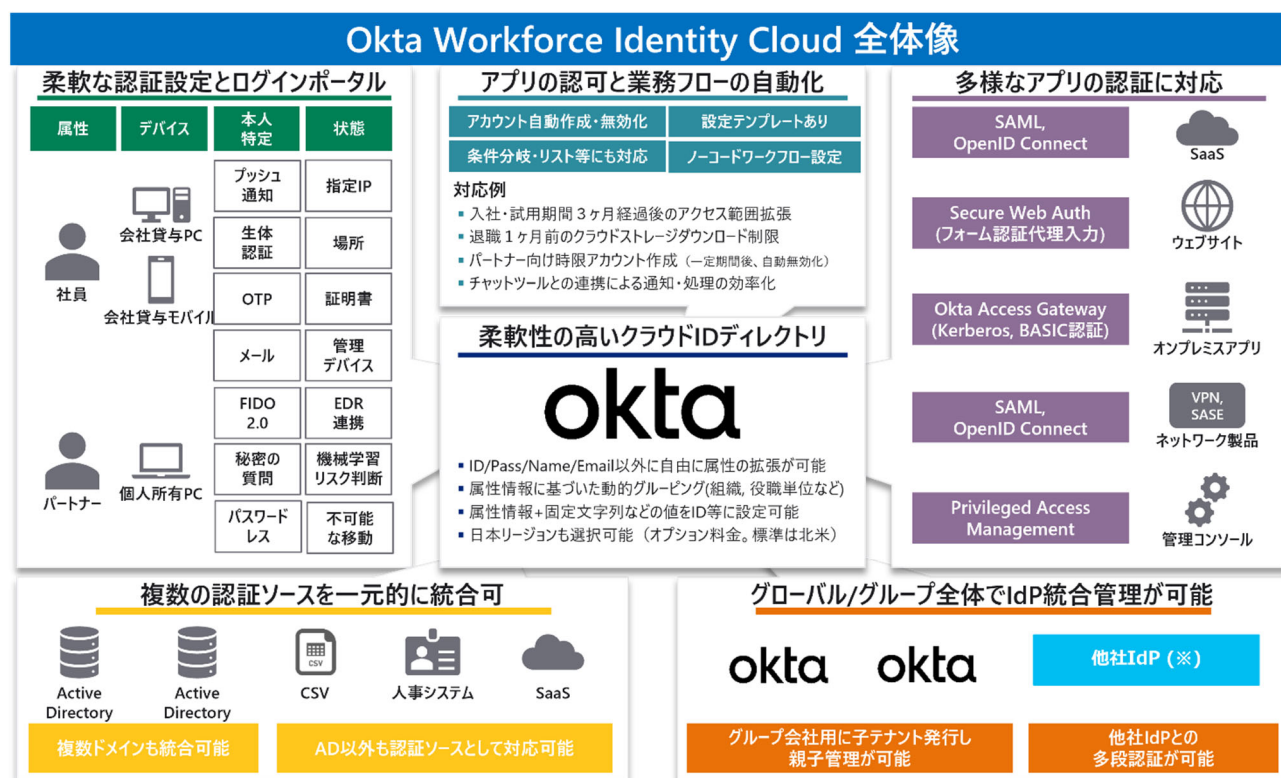


コープデリ連合会のシステム構成や業務など高い知見を有しており、2025 年に向けて基幹システムを刷新する「大規模システム構築プロジェクト」のメインバンダーであるSCSKが、ID 認証基盤を導入することで、システム全体の一貫性と効率性を高められることが採用のポイントになりました。

3. 「Okta Workforce Identity Cloud」の概要と特長

従業員や契約社員、請負業者、ビジネスパートナーなど、組織に関わるすべての利用者が、場所やデバイスに関係なく安全かつスムーズに業務に必要なアプリケーションにアクセスできる環境を提供するクラウド型 ID 管理・統合認証サービスです。

シングルサインオン(SSO)や多要素認証などの機能を通じて、利用者は各種クラウドサービスをシームレスに利用できる利便性と安全性を両立させることができます。Okta はあらゆるアプリケーションとの連携(2023 年 10 月時点で 7500 以上のアプリ連携)を拡充しているため、システム管理者は簡単かつ迅速にさまざまなアプリケーションの SSO 設定などが可能となります。Okta では 99.99% の稼働率を提供し、ゼロダウンタイムを前提とした常時稼働を実現しています。



(※)IdP：Identity Providerの略称で、クラウドサービスやアプリケーションにアクセスするユーザーの認証情報を提供するシステムやサービス。

4. 今後の展望

コープデリ連合会への採用を契機に、認証基盤に対して課題を持つお客様への対応力強化に向けて、2023 年 6 月に Okta の販売代理店(二次代理店)として取り扱いを開始しました。

これまで数多くのお客様への認証基盤の導入実績、多くのシステムと連携した知見を活用することで、迅速性と柔軟性を提供できるクラウド型 ID 認証基盤である Okta を、業種・業界を問わずに展開していきます。

5. コープデリ連合会からのエンドースメント

Okta は ID 認証基盤としてクラウドシステム/オンプレミスシステムの垣根を越えた拡張性に優れており、今後順次コープデリ連合会で導入する次期基幹システム群の ID 認証の一元管理ができるソリューションであると考え、採用いたしました。システム導入に向けては、コープデリ連合会の共創パートナーとして、生協業務知見と SI 力の両方を兼ね備えているSCSKの支援を引き続き、期待しております。

コープデリ連合会 情報システム 第1システム部長
村山 祐司

SCSKグループのマテリアリティ

SCSKグループは、経営理念「夢ある未来を、共に創る」の実現に向けて、社会と共に持続的な成長を目指す「サステナビリティ経営」を推進しています。

社会が抱えるさまざまな課題を事業視点で評価し、社会とともに成長するために、特に重要と捉え、優先的に取り組む課題を7つのマテリアリティとして策定しています。

本取り組みは、「安心・安全な社会の提供」に資するものです。

- －安全性の高いクラウド型 ID 認証基盤を迅速かつ柔軟に提供
- －煩雑な ID 管理の負荷を軽減

・SCSKグループ、経営理念の実践となる 7 つのマテリアリティを策定

<https://www.scsk.jp/corp/csr/materiarity/index.html>

本件に関するお問い合わせ先

【製品・サービスに関するお問い合わせ先】

SCSK株式会社

ソリューション事業グループ

クラウドサービス事業本部 コミュニケーションサービス第一部

E-mail:scsk-okta-support@scsk.jp

【報道関係お問い合わせ先】

SCSK株式会社

サステナビリティ推進・広報本部 広報部 須田

TEL:03-5166-1150

※ 掲載されている製品名、会社名、サービス名はすべて各社の商標または登録商標です。